

監視カメラ

遮水シートによる 二次災害防止措置

土石流警報システム

航空実播工

治山ダム・護岸工等により、溪流に堆積した不安定な土砂を流下させないようにするとともに、溪岸の浸食や崩壊を防止することで森林の復旧を促進します。

治山ダム

杭打工

排水工・抑え盛土工・杭打工等により、地すべり地の安定を図ります。なお、地下水が地すべりの原因となっている場合は地下水排除工を実施します。

山腹崩壊がさらに拡大しないよう、土留工・法枠工等により、斜面の安定を図ります。斜面の安定後は徐々に森林へと回復してゆきます。なお、山頂付近など施工困難な箇所については航空実播工により自然の回復力を促進します。

法桦工



森林の復元

将来ビジョンについて

森林はわたしたちのくらしに豊かな恵みと潤いを与えてくれます。

しかし、ひとたび山地災害が発生すると、多くの森林が失われ、森林からわたしたちが与えられていた恩恵を失うことになります。

森林を復元させるためには長い年月が必要です。林野庁東北森林管理局では、治山事業の実施により森林の再生力を高め、森林の復元にかかる期間を短くすることで、一刻も早く、安全で安心な地域を取り戻し、地域の皆さんが豊かで潤いのある暮らしを実現できるよう努めてまいります。

治山事業の目的

治山事業は、土木的措置や緑化等を実施することで、森林の維持・造成を図り、山地災害から国民の生命や財産を守ります。これにより、森林のもつ水源かん養機能、土砂流出防止機能、生活環境の保全・形成機能等を高度に発揮させることを目的としています。

国民の安全と安心のために

林野庁東北森林管理局では、災害復旧事業等により国民の安全な暮らしに貢献するとともに、恵み豊かな森林を再生することで安心して暮らせる生活環境を確保することに取り組んでいます。

復旧計画と将来展望

被害状況 ～山地災害被害状況のまとめ～

被害状況

岩手・宮城内陸地震で発生した山地災害の被害状況は、山腹崩壊・地すべり・土石流などが約3,500箇所、不安定土砂発生量が約1億3,000万m³といわれています。

このうち、東北森林管理局管内では、山腹崩壊箇所数2,322箇所、不安定土砂発生量約1億2,542万m³と、山地災害のほとんどが山岳奥地の国有林内で、発生しています。山地災害による荒廃面積は1,154ha（国有林内の流域面積は28,187ha）に至り、被害は極めて大規模かつ広域的で、同時多発的に発生したことがわかります。

特に一迫川・二迫川・三迫川及び産女川の各上流域で甚大な被害となっています。

◎流域別被害状況

[第8回 岩手・宮城内陸地震に係る山地災害対策検討会資料より／平成20年12月20日現在]

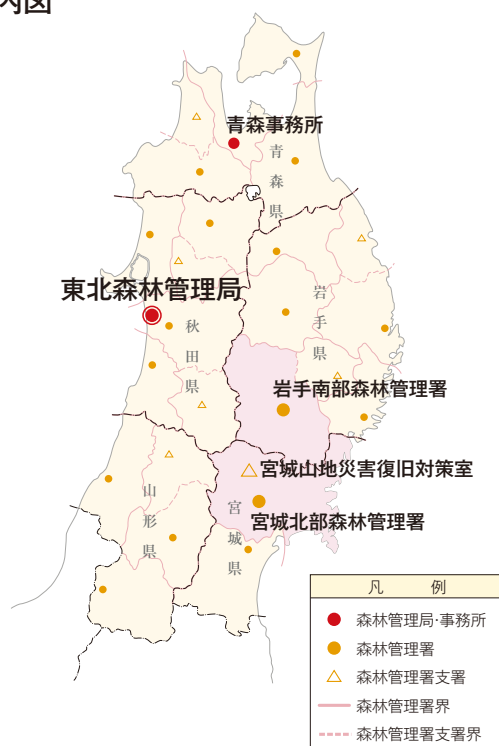
県別	流域区分	山腹・溪流被災状況		
		山腹崩壊箇所数 (箇所)	流域荒廃面積計 (ha)	不安定土砂発生量 (千m ³)
岩手県	①産女川上流域	36	52	8,700
	②磐井川上流域	644	196	8,129
	③前川流域（胆沢川上流）	410	88	4,780
	④尿前沢流域（胆沢川上流）	167	72	2,819
	⑤市野々原地区（地すべり）	3	13	2,660
宮城県	⑥一迫川上流域	751	351	14,671
	⑦二迫川上流域（荒砥沢地すべり含まず）	111	75	8,653
	⑧三迫川上流域（放森上流・耕英地区含まず）	137	109	1,691
	⑨三迫川本流（放森・耕英地区）	62	100	6,320
	⑩荒砥沢地すべり	1	98	67,000
計		2,322	1,154	125,424

◎県別被害状況

[平成20年岩手・宮城内陸地震（第75報）総務省消防庁より／平成21年1月13日18時現在]

都道府県名	人的被害					住家被害			火災		
	死者	行方不明	重軽傷			全壊	半壊	一部破損	建物	危険物	その他
			重傷	軽傷							
岩手県	2		37	9	28	2	4	763	2		
宮城県	10	8	390	56	334	28	138	1,607	1		
秋田県		2	21	5	16		1	9	1		
山形県			1	1				1			
福島県	1		2	1	1						
計	13	10	451	72	379	30	143	2,380	4		

東北森林管理局 管内図



林野庁 東北森林管理局

〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9-16

TEL 050-3160-6494 (治山課)

FAX 018-836-2018 (治山課)

URL : <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

青森事務所

〒038-0012 青森県青森市柳川2丁目1-1

TEL 050-3160-6850 (治山) FAX 017-781-6948

岩手南部森林管理署

〒023-0853 岩手県奥州市水沢区東上野町12-17

TEL 050-3160-5920 FAX 0197-25-6942

宮城北部森林管理署

〒989-6166 宮城県大崎市古川東町5-32

TEL 050-3160-5930 FAX 0229-23-8624

宮城山地災害復旧対策室

〒987-2308 宮城県栗原市一迫真坂字清水田河前5番地

栗原市役所一迫総合支所庁舎内

TEL 0228-52-5380 FAX 0228-52-5382

山地災害の記録 平成20年岩手・宮城内陸地震

■制作・監修／林野庁 東北森林管理局

□編集 集／国土防災技術株式会社 東北支社 [宮城県仙台市]

□印刷・製本／川嶋印刷株式会社 [岩手県一関市]



2009年3月作成

◎表紙写真

- 下 二迫川上流で発生した荒砥沢地すべり
- 上左 磐井川で発生した深層崩壊
- 上中央 ドゾウ沢と産女川で発生した土石流
- 上右 一迫川で発生した大規模崩壊